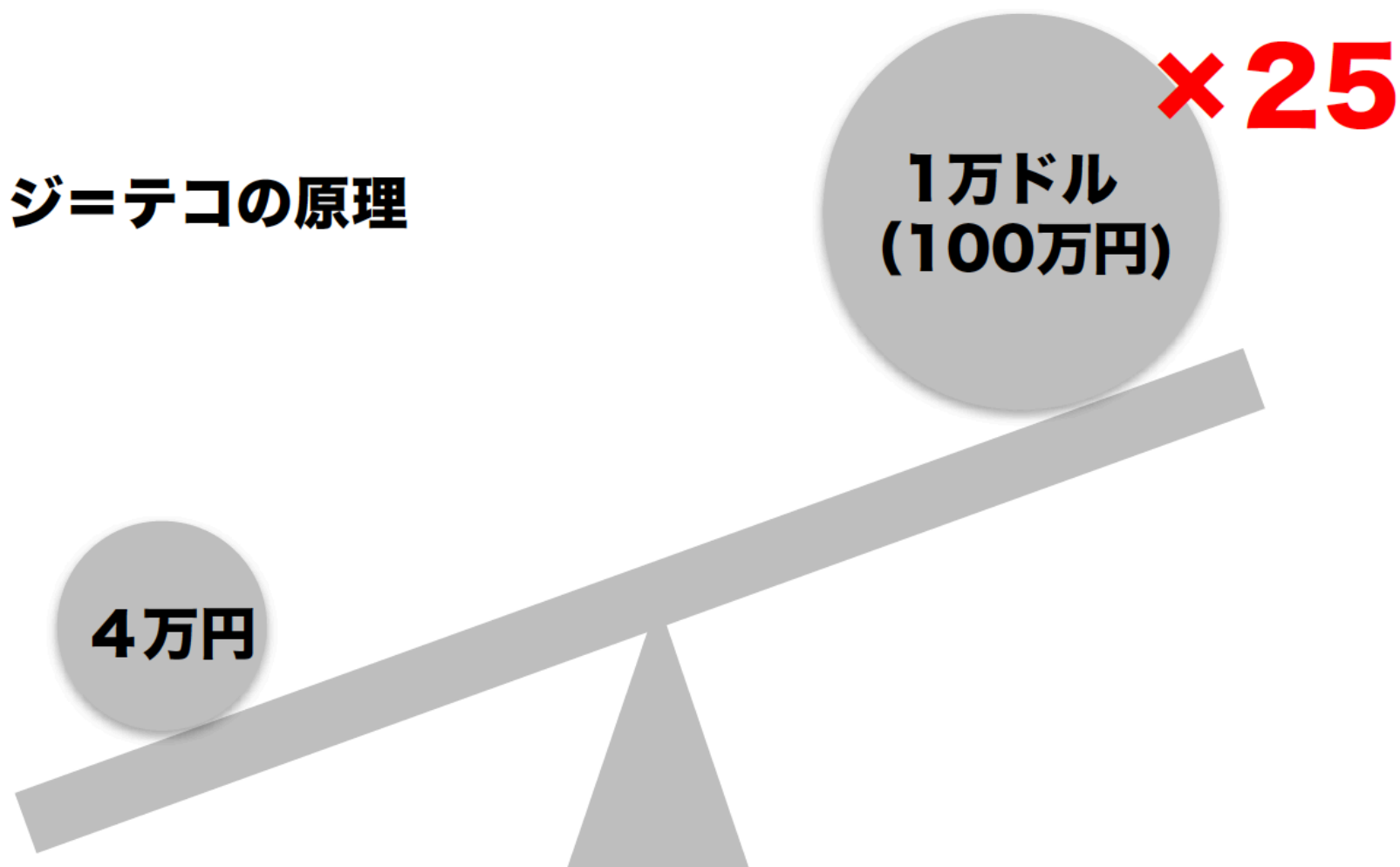


レバレッジと必要証拠金



レバレッジ (leverage): 元手となる資金をその何倍にも膨らませて運用できる

レバレッジ=テコの原理



レバレッジと必要証拠金



レバレッジ (leverage): 元手となる資金をその何倍にも膨らませて運用できる

レバレッジなしの条件だと、

1ドル100円の時に100万円で1万ドル買った。
その後、1ドル101円になった。
→1万円の利益

レバレッジを効かせると、、、

1ドル100円の時に100万円で25万ドル買った。
その後、1ドル101円になった。
→25万円の利益

利益に大きな差が生まれる！

レバレッジと必要証拠金



必要証拠金とは？（ドル円の場合、レバレッジ25倍、レート：100ドル円）

『必要証拠金＝米ドル円為替レート×購入通貨額（ロット）÷レバレッジ倍率』より、

$$100（ドル円） \times 1万（ドル） \div 25 = \underline{4万円}$$

証拠金：ロックされる



となり、この4万円が取引に必要な証拠金となります。

証拠金維持率とは？

→必要証拠金に対する証拠金の残高の割合

100（ドル円）×1万（ドル）÷25＝4万円を証拠金として口座に入金。

その後、1ドル98円に下がり、2万円の含み損が生じた。

4万円（必要証拠金）－ 2万円（含み損） ＝ 2万円（有効証拠金）

2万円/4万円×100＝50%の証拠金維持率である。

約30%よりも下がると強制ロスカットがかかる！